

Rest

土の匂いを覚えて
いつの間にか無意識の中
ささやかに根を張った

Wake

揺れる花弁を滴り落ちる雫
映り込めば溶けそう

Wait

見覚えのあるあなたは傘を差して無邪気に笑う
「ここから良い香りがする」って
遠くに蜃気楼 ゆらゆら
いつものように皮肉飛ばせばそれが合図だろう

高く響け！

僕らの心彩る同じ花を束ねて
今を今よりも進む
君はまだ

Shake

二人になれば広がる
知らないこと分らないこと
限りなく消えては浮かんで
陽気にあてられたせいなのか
いつもよりも話弾めば何か忘れてる？

高く響け！

僕らの心彩る同じ花を
咲かせて逃げた昨日まで雪ぐ
君はただそこに立って

病んだって 真っ赤な目で問い立てて 微笑むまで
不甲斐ないって鬱々して 泣いたって澄んでいて
蒔いたって 隠した手で摘み取って離れ離れ
淋しくて消えたくても四季を繰り返して

White

春の約束を待つ昼下がり
遠回り
横槍

Orange

夏の幽かな喜びと絆
験担ぎ
耳鳴り

Blue

秋の共に創り上げた奇跡
帰り道
旅立ち

Red

冬の冷めても消えぬ情熱を燃やして
届け明日の灯

高く響け!

僕らの心彩る同じ花を束ねて
今を今よりも進め
君とまたここに立って

病んだって 真っ赤な目で問い立てて 微笑むまで
不甲斐ないって鬱々して泣いたって 澄んでいて
蒔いたって 掴んだ手で積み上げて 再会まで
追いかけて飛び出しても四季が巡る限り

行け

行け